

～ソニー×KDDI、5G SAで新たなエンタメ体験を～ 外出先からでも高精細なゲームストリーミングを楽しめる時代に 「5G SA ゲームストリーミング技術検証」を実施

KDDI株式会社（以下KDDI）は、ソニー株式会社（以下ソニー）と共同で、「5G SA ゲームストリーミング」の技術検証を2022年3月23日（水）に東京国際フォーラム（東京都千代田区丸の内3丁目5番1号）にて実施しました。



当日は屋外にて、Xperia™スマートフォンと遠隔地に設置したプレイステーション®4・プレイステーション®5を5Gスタンドアローン（以下5G SA）でつなぎ、ゲーム操作のデモンストレーションを行いました。ゲームストリーミング専用スライスに接続したスマートフォンは、通常スライスに接続したものとは比べ、高度なグラフィックを用いたプレイステーション®のゲームをスムーズに安定してプレイできることを確認しました。

■ソニー×KDDIに至った背景

コロナ禍による非接触や巣ごもり需要、仕事や学校のリモート化により、ここ数年でデジタル化が進んだことで、今後は場所に縛られないライフスタイルが定着していくと考えています。こうした中、ソニーのエンタメに関する技術・アプリケーションとKDDIの5Gを中心としたネットワーク技術を駆使することで、場所に縛られない「どこでもエンタメ体験」を創出していきたいと考え、共同での技術検証を実施するに至りました。



素材ダウンロード：<https://bit.ly/3twChN6>（Pass「kddi」）

本件に関するお問い合わせ先

au 5G PR 事務局

PR 事務局（株式会社マテリアル内）

Tel：03-5459-5490 Fax：035459-5491 E-mail：bp3@materialpr.jp

小沼（070-4540-7723） / 内山（070-7789-2811）

■5G SAによる高精細なゲームストリーミング

自宅外からスマートフォンを使って自宅にあるゲームをプレイするゲームストリーミングを行う場合、現状では、LTEを利用する必要があります。その際、LTEの回線が混雑していると高精細なグラフィックや動きの激しいゲームをスムーズにプレイすることができず、現在の課題となっています。そこで、5G SAのネットワークスライシング技術を活用することで、ゲームストリーミング用スライスに接続し、屋外でも高精細なゲームを安定したプレイで楽しめる環境を実現したいと考えています。

■5G SAの真骨頂、ネットワークスライシングとは

ネットワークスライシングとは、ネットワークの各種リソースを論理的に分割し、さまざまなユースケースに応じて独立したネットワークを構築する技術です。サービスごとに専用スライスを用意することで性能がカスタマイズされたオーダーメイドのネットワークを構築することが可能になります。

ゲームストリーミング専用スライスを用意することにより、たとえば、対戦型ゲームでは回線の混雑状況に左右されずにスムーズで安定的なゲーム体験を実現します。また、RPGやオープンワールド型のゲームでは時間限定のクエストや友だちとの協力プレイ、隙間時間でのレベル上げなどを、場所に縛られず高精細なゲームグラフィックで楽しむことが可能になります。

ほかにも、オンライン授業に活用することで生徒が大人数でも双方向で円滑にコミュニケーションできたり、遠隔診療で高精細な映像をリアルタイムに確認できたりするようになるなど、今後より一層身近なサービス・シーンにこの技術が溶け込んでいくと考えています。

5G SAの真骨頂、ネットワークスライシング

サービスにあわせて、ネットワークをオーダーメイド



SONY

synergistic together
KDDI

素材ダウンロード：<https://bit.ly/3twChN6> (Pass「kddi」)

本件に関するお問い合わせ先

au 5G PR事務局

PR 事務局 (株式会社マテリアル内)

Tel : 03-5459-5490 Fax : 035459-5491 E-mail : bp3@materialpr.jp

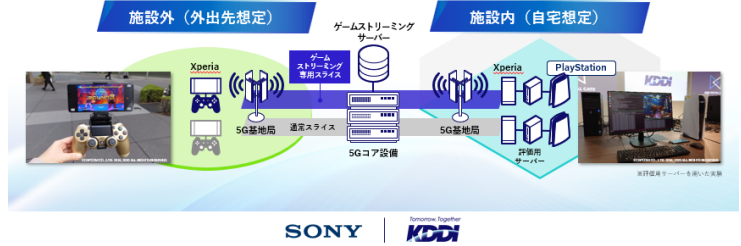
小沼 (070-4540-7723) / 内山 (070-7789-2811)

■本技術実証のネットワーク構成

ユースケースとして、自宅にあるプレイステーション®のゲームを外出先のXperia™スマートフォンからでも楽しめるリモートプレイを想定しました。施設外(外出先想定)のXperia™スマートフォンと施設内(自宅想定)のプレイステーション®を5G SAでつなぎ、高精細なゲームグラフィックを安定して配信できるようカスタマイズしたゲームストリーミング専用のネットワークスライスで接続しました。

本技術実証のネットワーク構成

5G SAの特長であるネットワークスライスを活用して、安定的なゲームストリーミング映像を配信



■ゲームストリーミングデモンストレーションの様子

デモンストレーション※では、ゲームストリーミング用スライスで繋いだ環境と通常スライスで繋いだ環境をそれぞれ用意し、両方とも疑似的に通信を混雑させた状況の中で操作性の違いを検証しました。

通常スライスではキャラクターの動作が停止する瞬間がある一方で、ゲームストリーミング用スライスでは映像のフレーム落ちやゲーム操作に影響するような画面の停止はなく、一貫してスムーズな動きを実現していました。

※今回のデモンストレーションでは、屋外の外出先想定を東京国際フォーラム（東京都千代田区丸の内3丁目5番1号）、自宅想定をKDDI DIGITAL GATE（東京都港区虎ノ門2丁目10-1）として実施いたしました。



■両社の取り組みについて

ソニーとKDDIは5G SAを活用した新たなビジネスユースケースやエンターテインメントサービスの創出を目指した技術検証を2021年1月から推進しています。

今回の5G SAゲームストリーミング技術実証のほかにも、5G SAの低遅延配信や8K VRを利用しサテライト会場でもよりインタラクティブな演出を可能にする検証も行っています。

5G SAの低遅延配信と安定性は、ゲームシーンやエンターテインメントシーンなど、さまざまな場面で新たな可能性を広げます。ソニーとKDDIは、今後も5G SA時代の新たなサービスの創出に向けた取り組みを推進していきます。

素材ダウンロード：<https://bit.ly/3twChN6> (Pass「kddi」)

本件に関するお問い合わせ先

au 5G PR事務局

PR 事務局（株式会社マテリアル内）

Tel : 03-5459-5490 Fax : 035459-5491 E-mail : bp3@materialpr.jp

小沼 (070-4540-7723) / 内山 (070-7789-2811)